※令和３年度以前入学生用

学校番号	1206

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高校日本史　改訂版」（山川出版社）						
副教材等	担当者作成プリントなど						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では日本の歴史について地理的・時代的な背景を知るだけでなく、同時代に生きた人々の立場に立って、理解する活動を行います。
・授業中のプリントなどの提出物をしっかり出しましょう。
・史料を集めて分析し発表する調べ学習を行います。

２　学習の到達目標

・授業では我が国の歴史の展開を世界史的視野にたって総合的に考察させ、我が国の文化と伝統の特色について認識を深めさせることによって、歴史的考力を培い、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	○歴史的事象と現在との結び付きを意欲的に調べ，考え，歴史を学ぶ意味に気付き，関心をもって主体的に学習に取り組めているか。 ○現代の社会が抱える諸課題について，平和で民主的な世界，地域，国，社会を形成していく主体としての自覚をもって考える態度を身に付けているか。	○日本の歴史の展開から課題を見出し，世界の歴史や国際環境等と関連付けて，実証的，多角的，多面的に考察しているか。 ○歴史的に形成された諸課題について，さまざまな理解･立場があることをふまえて，公正に判断しているか。 ○課題についての考察や判断の過程や結果を，適切な方法を選んで効果的に表現しているか。	○日本の歴史を考察するために必要な諸資料を収集し，有用な情報を適切に選択することができるか。 ○得られた資料や情報を効果的に活用し，歴史を探求する学び方を身に付けているか。	○基本的な歴史事象に関する知識を身に付け，各時代の特色を理解しているか。 ○日本の歴史の展開を，地理的条件や世界の歴史と関連付けて理解しているか。
評価方法	授業状況の観察 授業プリント等提出物	授業状況の観察 授業プリント等提出物 定期考査	授業状況の観察 授業プリント等提出物 定期考査	授業状況の観察 授業プリント等提出物 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1学期	第6章　幕藩体制の成立、第7章　幕藩体制の展開、第8章　幕藩体制の動揺	近世 ・江戸幕府の成立 ・江戸初期の外交・文化 ・幕政の安定 ・経済の発展 ・元禄文化 ・幕政の改革		○	○	○	bcd:幕藩体制の特質について，幕府と藩・朝廷・寺社などの諸勢力との関係，支配体制，経済的基盤などを踏まえて考察できたか。 bc:初期外交から鎖国までの過程について，長崎貿易に象徴される貿易統制や禁教の徹底といった側面だけでなく，琉球・朝鮮・蝦夷地との交易など，東アジアの動向と関連させて考察し，理解できたか。 bc:文治政治へ転換した元禄時代・正徳の政治について，その政策の特徴などについて考察し，幕府財政悪化の要因を把握し，その影響について具体的に考察できたか。 cd:産業の発達と多様化，交通の整備や貨幣・金融制度の確立による商品経済・流通の発達，都市の経済的繁栄などから，諸産業の展開を考察できたか。 bc:元禄文化について，町人の経済的繁栄や商業活動の拡大など経済の発展や，幕府の教学として発展する儒学などに着目して，文学作品・美術作品や学問研究の成果を踏まえて考察できたか。 bc:幕府・諸藩の経済的窮乏などに着目して，享保の改革の諸政策について考察できたか。 bd:商品経済の発展に敏感に対応した田沼意次の政治について，具体的政策を通じて考察するとともに，それが挫折していく過程についても考察し，理解できたか。 bd:松平定信は，どのような課題を抱えており，どのように対応しようとしたのか，考察することができたか。	授業状況の観察 授業プリント等提出物 定期考査

※令和３年度以前入学生用

2学期	第8章　幕藩体制の動揺、第9章　近代国家の成立	近世 ・江戸幕府の衰退 ・化政文化 近代 ・開国と幕府の滅亡 ・明治維新 ・立憲国家の成立 ・大陸政策の展開 ・近代産業の発展 ・近代の文化	○	○	○	○	bd: 列強の接近に伴う「内憂・外患」に幕府はどう対応しようとしたのか，また，諸藩の財政・軍事再建から雄藩が出現する過程を考察できたか。 ad:洋学の発展を背景とした新たな動き，浮世絵に象徴される出版文化の発達などに着目して，文化における近代化の芽生えを考察できたか。 bc:日米和親条約・日米修好通商条約の締結に至る経過や，その影響について考察できたか。 bd:幕府の混乱を南紀派と一橋派の対立を軸に考察し，公武合体，尊王攘夷運動，倒幕運動に着目して，明治維新に至る動向を考察できたか。 bd:廃藩置県・地租改正・殖産興業政策など，明治新政府が強力な中央集権体制を構築していく過程を考察できたか。 bc:国会開設要求の運動などにみられる国民の政治的関心やその後の展開について考察できたか。 abc:欧米諸国以外では初めて本格的な憲法として制定された大日本帝国憲法の意義やその内容について考察できたか。 bd:条約改正が国民の関心を集めた背景と，条約改正が実現した諸条件について考察できたか。 abc:日清・日露戦争について,世界情勢を踏まえて多角的に考察できたか。当時の国民の意識について，史料から考察できたか。 bd:殖産興業政策を基礎に，産業基盤の整備の進行，繊維・軍需産業の発展，重工業の形成などに着目して資本主義の確立過程を考察できたか。 ad: 国家主義的な思想の形成，実証的な学問研究の風潮，欧米の科学技術の導入，教育の普及に着目して，国民が主体的に文化の創造に取り組んできた姿勢を考察できたか。	授業状況の観察 授業プリント等提出物 定期考査

※令和３年度以前入学生用

3学期	第9章　近代国家の成立、第10章　二つの世界大戦とアジア	近代 ・第一次世界大戦と日本 ・政党政治と大衆文化 ・恐慌の時代 ・軍部の台頭 ・第二次世界大戦	○	○		○	bd:第一次護憲運動がもたらした大正政変以降，政党勢力が国民統合の中心的役割を果たしていく過程を考察し，理解できたか。 b:欧米からアジアに至るまで広い範囲の国際環境の推移に着目しながら，第一次世界大戦を考察できたか。 bd:第一次世界大戦後の日本の軍縮や協調外交を世界史的視野で把握できたか。 b:普通選挙法と治安維持法の成立について，資本主義の発展による産業構造の変化や大戦景気とその後の不況のなかで高まった社会運動を背景に考察できたか。 bd:戦後恐慌・関東大震災・金融恐慌・金解禁・世界恐慌・昭和恐慌・農業恐慌などを取り上げ，世界的な経済恐慌のもと，国内の経済対策と経済の動揺について考察できたか。 bd:立憲政友会・立憲民政党などの政党内閣が展開された時期に，それぞれの政党がどのような理念のもとに政権を運営し，どのような結果をもたらしたかについて考察できたか。 bd:満州事変から国際連盟の脱退に至る日本の対外政策について，五・一五事件，二・二六事件以降の軍部の発言力強化の過程など，国内の状況も踏まえて多角的に考察することができたか。 bd:中国の動向など国際関係の変化，戦時下の経済と国民生活などを踏まえ，世界大戦に突入していく経緯をさまざまな角度から考察することができたか。 ad:連合国と枢軸国の性格の違い，国民生活の犠牲のうえに成り立っていた総力体制などを踏まえ，アジアの諸国への損害とともに広島・長崎への原爆投下など日本も空前の戦禍を被ったことに着目して考察することができたか。	授業状況の観察 授業プリント等提出物 定期考査

※令和３年度以前入学生用

３学期	第１１章　現代の世界と日本	現代 ・占領下の政策と主権の回復 ・55 年体制と高度経済成長 ・現代の情勢	○	○	○	○	bd:五大改革をはじめとするＧＨＱによる諸政策について考察できたか。また日本国憲法が制定された経緯と意義を，国民生活の状況も踏まえて考察できたか。 bc:中華人民共和国の成立，朝鮮戦争の勃発という国際環境の変化の下で占領政策が転換され，サンフランシスコ平和条約の調印により日本が主権を回復したこと，日米安保条約が締結された経緯について考察できたか。 bd:保守合同による自由民主党の成立から経済成長を背景とした安定した保守政権の誕生に至るまでを，外交・政治・経済を踏まえて多面的・多角的に考察できたか。 bd:消費の拡大による豊かさの享受，マス=メディアの発達などを取り上げる一方，農村の過疎化や公害問題などの社会問題にも注目し，考察できたか。 bd:ドル危機や石油危機によるマイナス成長への日本の対応，また，経済大国になった日本が，貿易摩擦や円高へ対応しながら，諸外国との関係を調整しながら，国際的な地位向上に努めた点について考察できたか。 abd:冷戦終結後の東欧革命，55 年体制が崩壊した政治状況，バブル経済から平成不況へと進んだ経済状況などについて，今日的な課題を取り上げながら考察できたか。 abc:身につけてきた歴史的な思考力を文章で表現できたか。	授業状況の観察 授業プリント等提出物 定期考査

表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解